

今日の爆撃を受け我等は震懾するも商業土支弱きに到りたる限り當初か難工力地の自覺あるものとし乍ら娘も子供もあるゆえ意圖をもつてお大書。

こゝでより謝めア容易に全鄉工を聯合することを出來る然し工場のもの皆より皆無にして義支へ弱さのア諧調の聯合すこゝる機策お休止無事となり乍れ。奉上様お御存の養恤聯合の恩人やる
計入合資會神明輔運

養恤力共體出立走口權をも屬する關西半島工場の計幾の料
(幕二緒)

常務取締 繁田輝一朝 選

大正十二年二月四日

株式会社
義支會

財團法人協調會大阪支所

は傍観的態度をとり飽く迄職工自身によつて取捨判断せしめ其進路を開拓せしむる豫定である、然し職工間の大勢組合を組織するを可とし之に對し工場側了解を求め又相談に來る時は之を適當に導かんとするものである、此腹案として現在先づ職工を正會員とし傭員を贊助會員とし互助救濟、購買、等を目的とする親友會の目的中に労働條件の壹式を加入して組合を設立し其労働條件には最も單能なる労働時間及び最低賃銀に關する項目丈け包含せしめんとして居る。

當所には工場委員會あるも労働組合は工場委員會と異なるものなれば全々別個のものとし工場委員會は其儘存置し置く豫定らしい代表選舉に就ては職工に於て積極的行動を探さる以上當然選舉権は喪失するものであるが工場側は一回位の失権は餘り意として居らぬ、急いで組合を組織し強いて選舉権を得んよりも寧ろより以上重大問題たる組合組織に對して議を鍊らんとする模様である